

平和・自立・共生 とともにつくる黄金南風の平和郷・はえばる

はえばる議会だより

平成29年
9月定例会

No. 199

- 平成28年度 決算認定 2
- 条例・人事 宮平地区の一部市街化編入へ 5
- 国保・こども医療費意見書県へ要請 6
- 追跡レポート(あの指摘はどうなった?) 9
- 12人の議員が一般質問 12

雄大な自然を
“ハイポーズ”
in カナダ

写真：生涯学習文化課
国際交流事業

題字：山田 悠斗さん
(翔南小学校6年生)



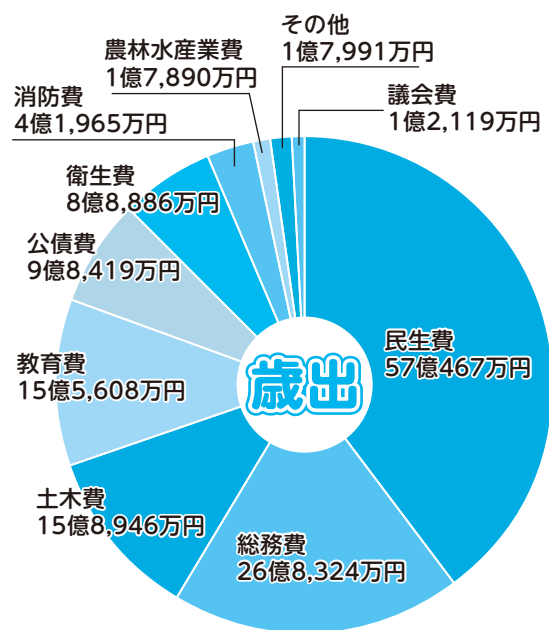
はえるん

平成28年度決算 一般会計歳出 143億615万円

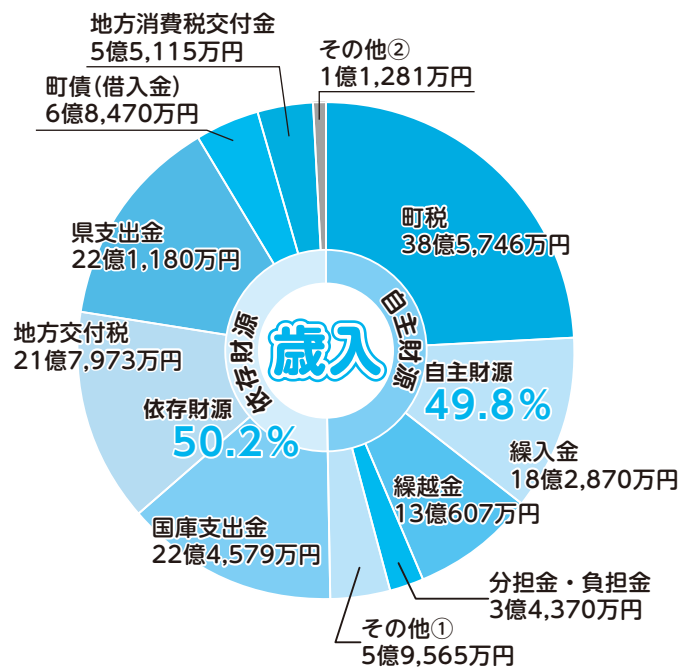
特別会計を含み歳出総額 230億8,849万円

決算 国保赤字補てん

のため基金取り崩し



■歳出 143億615万円



■歳入 159億1,756万円

■歳出：土地区画整理事業・物件補償事業費の減、北丘小学校大規模改造工事の皆減により普通建設事業費が約13億1,000万(46・8%)の減となっています。

■歳入：自主財源は対前年度比9億9,599万円増となりました。要因のつに、自主財源の大部分を占める町税は71億9,111万円(4・7%)増額しています。昨年に続き国民健康保険特別会計の赤字を補てんするため基金(貯金)の取り崩し等により4億9,052万円(36・7%)増額の繰入金があったことが挙げられます。依存財源は対前年比12億9,611万円の減となりました。要因として待機児童対策特別事業補助金4611万円皆減しています。こどもの貧困緊急対策等により国庫支出金は2億9,888万円(8・9%)増額となっています。

■歳入：自主財源は対前年度比9億9,599万円増となりました。要因のつに、自主財源の大部分を占める町税は71億9,111万円(4・7%)増額しています。昨年に続き国民健康保険特別会計の赤字を補てんするため基金(貯金)の取り崩し等により4億9,052万円(36・7%)増額の繰入金があったことが挙げられます。依存財源は対前年比12億9,611万円の減となりました。要因として待機児童対策特別事業補助金4611万円皆減しています。こどもの貧困緊急対策等により国庫支出金は2億9,888万円(8・9%)増額となっています。

■歳入：自主財源は対前年度比9億9,599万円増となりました。要因のつに、自主財源の大部分を占める町税は71億9,111万円(4・7%)増額しています。昨年に続き国民健康保険特別会計の赤字を補てんするため基金(貯金)の取り崩し等により4億9,052万円(36・7%)増額の繰入金があったことが挙げられます。依存財源は対前年比12億9,611万円の減となりました。要因として待機児童対策特別事業補助金4611万円皆減しています。こどもの貧困緊急対策等により国庫支出金は2億9,888万円(8・9%)増額となっています。

普通建設事業費約13億円減額

用語の説明

歳出

民生費 お年寄りや児童福祉、保育所運営
総務費 職員人事や役場全体の管理
土木費 道路や河川、公園の整備
教育費 幼稚園・小中学校教育や生涯学習
公債費 借金(町債)の返済
衛生費 ごみ処理や予防接種

歳入

町税 みなさまからの税金
繰入金 町の貯金を下ろして使う金額
国・県支出金 使う用途が決まっている国や県からの補助金
地方交付税 自治体運営の均衡を保つため国から配分される金額
町債 町の借金

住宅リフォーム支援補助金増額を

住宅リフォーム事業は、町民からの需要が高い事業であるが(平成28年度決算730万円)、平成29年度は予算が200万円となり抽選を行っている。平成29年度も前年度同様の予算措置されるようにすること。

児童クラブ支援員等処遇改善事業補助金は、昨年に続き、児童クラブへ交付した補助金合計約1億6千万円のうち約1800万円の返還があった。補助金返還が生じた原因として、補助対象要件に錯誤があった。町行政、児童クラブ共に、補助金返還が生じることがないように、制度等の周知徹底に努め、管理・指導を強化すること。

学童クラブへ制度の周知徹底を

「一般会計」

意見を付け認定(P10～P11に関連記事)

9月定例会

9月6日～9月28日までの23日間の会期で開きました。平成28年度決算については、今後の行政運営に生かすよう意見を付け、6会計すべてを認定しました。また、すべての議案を可決し、一般質問は12人の議員が質問しました。

平成28年度 一般会計 町民1人あたり約38万円使いました。

(平成29年3月31日現在人口 3万7,842人)

■主な項目ごとの内訳

民生費



総務費



土木費



教育費



公債費



衛生費



消防費



農林水産費



()は前年度の金額です。

各会計別の決算

会 計	歳 入	歳 出	歳入歳出差引額
一 般 会 計	159億1,756万円	143億615万円	16億1,141万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	49億9,384万円	63億9,084万円 ▲13億9,700万円
	後 期 高 齢 者 医 療	2億5,820万円	2億5,707万円 113万円
	下 水 道 事 業	7億1,848万円	7億1,205万円 643万円
	土 地 区 画 整 理 事 業	16億591万円	14億0,208万円 2億383万円
	農 業 集 落 排 水 事 業	2,089万円	2,030万円 59万円
	小 計	75億9,732万円	87億8,234万円 ▲11億8,502万円
全 会 計 合 計	235億1,488万円	230億8,849万円	4億2,639万円

下水道事業

下水道使用料の徴収を南部水道企業団に委託しています。

徴収率は99.7%
(前年比0.7%増)

国民健康保険

9年連続の赤字決算です。
累積赤字が約14億円のとなりました。平成30年の県単位化以降も赤字解消が課題となります。

後期高齢者医療

平成20年度から始まり被保険者(75歳以上)は年々増えています。
平成20年 1,972人
平成28年 2,843人

ひとこと特別会計

平成 28年度決算の特徴



農業集落排水

下水道事業で神里地区のみとなっています。

土地区画整理

国道507号・津嘉山バイパスや津嘉山西線、本部公園線にかかる移転補償や造成工事等を行いました。全体面積における整備率が約56%、建物補償整備率94%となりました。

【適切な事務処理を】

適切な事務処理を図るため、業務のチェック体制の強化や事務指導体制の充実に努めること

【一括交付金の効果的な事業完了を】

一括交付金は、制度の趣旨・目的を踏まえ、効果的な事業として完了すること

【国民健康保険医療費の軽減を】

国民健康保険特別会計は、保険給付費の抑制に努め、引き続き前期高齢者交付金制度の是正を国に強く要望すること

監査委員の意見

代表監査委員 稲福 清
議会選出監査委員 上原喜代子

審査期間 7月3日～7月27日
意見書提出 8月25日



左から町長、代表監査員、議選監査員

条例 全会一致で可決

宮平区域の一部を市街化編入へ



那覇広域都市計画区域区分の変更で、宮平地区の一部を市街化区域へ編入します。それに伴う建築基準法の規定に基づき建築物の制限をする条例です。

()は国の基準

世帯収入目安	階層定義	改 定 後		改 正 前	
		標準時間 3歳未満	短 時 間 3歳以上	標準時間 3歳未満	短 時 間 3歳以上
330万～410万円	48,600円以上 57,700円未満	21,500	18,500	21,000	18,000
	57,700円以上 67,000円未満	23,000	20,000	22,500	19,500
	67,000円以上 77,101円未満	25,000	22,000	24,500	21,500
410万～470万円	77,101円以上 87,000円未満	27,000	24,000	26,500	23,500
	87,000円以上 97,000円未満	28,500	25,500	28,000	25,000
470万～640万円	97,000円以上 115,000円未満	31,500	27,500	30,800	27,000
	115,000円以上 133,000円未満	34,000	29,000	33,300	28,500
	133,000円以上 151,000円未満	36,500	30,500	35,800	30,000
	151,000円以上 169,000円未満	39,000	32,000	38,300	31,500
640万～930万円	169,000円以上 213,000円未満	42,000	34,000	41,200	33,400
	213,000円以上 257,000円未満	45,000	36,000	44,200	35,400
	257,000円以上 301,000円未満	48,000	38,000	47,200	37,400
930万円以上	301,000円以上 397,000円未満	53,000	41,000	52,200	40,400
	397,000円以上	63,000	46,000	62,100	45,400

利用者負担の公平性を図るため保育料を改正

平成30年4月1日より保育料を改正します。利用者負担の公平性を図るため、階層の細分化と高所得階層の国基準に対する割合を引き上げます。

農業委員会委員11人決まる 全会一致で可決

農業委員会の会議に出席し、農地法や他の法令に基づく農地の権利に係る許可に關した審議を行うのが主体となり、現場活動も行います。また、農業推進委員(5人)についても10月に決定します。

任期 平成29年10月1日～平成32年9月30日まで

- ・仲里 博光・・・(宮城区)
- ・富名腰泰裕・・・(農業青年クラブ)
- ・中村 京睦・・・(宮平区)
- ・仲里 源勇・・・(兼城区)
- ・大城 一義・・・(本部区)
- ・野原 和子・・・(みなみの味グリーンツーリズム)
- ・大城 亀一・・・(照屋区)
- ・新垣 哲位・・・(津嘉山区)
- ・金城 親・・・(JA津嘉山)
- ・神里 靖・・・(山川区)
- ・金城 明・・・(神里区)

()内は推薦・所属団体等



意見書決議
全会一致で
可決

本会議で可決した意見書・決議を、国や沖縄県などの関係機関に
要請しました。



総務民生委員会による県議会議長へ要請決議の提出

（意見書の全文は、町ホームページに掲載しています）

こどもの医療費助成制度改善を求める意見書・決議

全国的な「こども医療費現物給付」実現への歩みの中、県の示したこども医療費見直しの構想は平等の精神に反し先行実施している市町村の事業を後退させかねないものである。改善を強く求める。

- 一、（国に対して）こども医療費無料制度の創設を求めること。
- 二、少子化対策に逆行する「こども医療費助成」に対する国保の補助金減額という罰則を全廃すること。
- 三、国の制度化ができるまで、沖縄県において、「中学校卒業まで」「所得制限なし」「現物給付」での完全無料化を通院でも実現すること。
- 四、市町村が現物給付を行った場合に適用される沖縄県こども医療費助成事業補助金交付要綱第4条に基づく保健医療部長が定める率による減額分を撤回すること。

提案者 赤嶺奈津江
提出先 内閣総理大臣、沖縄県知事 他

- 一、二は国への要請
- 一、三、四及び（）内は県への要請

要請

県・県議会へ10月10日
に要請を行いました。

国保財政の県移管における国保 制度改善を求める意見書・決議

- 一、国保制度の単位化にあたっては、社会保障制度としての役割を果たせるよう配慮すること。
- 二、国保料については、すでに「高すぎる」水準です。抑制をはかるために、（国に対して）定率で国庫補助を増額するように求めること。
- 三、前期高齢者人口に基づく補助金算定はこれまで国保財政に大きなマイナスとなってきました。（国に対し）これまでの不足分の補てんを求めること。
- 四、離島が多く、人口格差や医療水準の差の大きい沖縄県において統一保険料は、導入困難です。これからも各市町村の実情に即した保険料となるよう市町村の自主性を尊重すること。

提出者 照屋仁士
あて先 内閣総理大臣
沖縄県知事 他

（）内は県への要請

意見書・決議二点を沖縄県と沖縄県議会へ要請を行いました。保健医療部長はこども医療費について市町村への補助率の公平性と財源の問題がある。現物給付に反対する市町村もあるのが現実である。また、沖縄県は救急医療の利用者が多くコンビニ受診で医療費の増加の可能性がある。これに対し宮城課長は現物給付導入後のこども医療費増は人口の増加と歯科受診者の増加に起因するものだと分析し、コンビニ受診は無く、こどもの疾病の早期発見、早期治療につながっていることを示しました。

県議会議長は全国的なこども医療費現物給付の流れは議会としても把握しているところであり、皆でその方向に向かっていかなければならないと回答した。

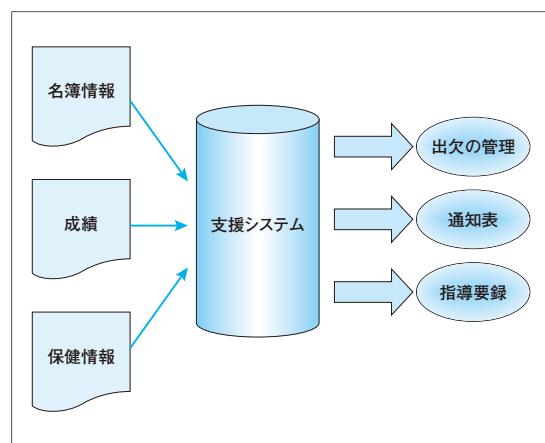
補正予算
全会一致で
可決

一般会計の
主な歳出

16億2154万円を追加し、
総額150億8110万円

学校校務支援システムを導入
事業費 2694万円

教職員の業務改善・校務処理の標準化を目的とした支援システムの導入です。生徒の出欠情報の管理、成績処理、通知表の作成処理などをサポートします。



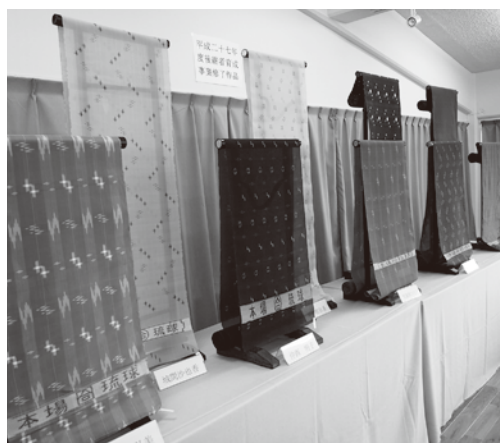
支援システムイメージ

陳情
全会一致で
採択

審査の結果、
要望の趣旨は
妥当（採択）

地元産品・企業の優先使用を

地元産品の需要拡大を図り、町内・県内企業の育成強化と雇用拡大を促進して地域経済の活性化に努めること。



南風原町の特産品のかすり

公共工事の際は事業用自動車 （緑ナンバー）の使用を

町が公共工事を実施する際、契約書の仕様書等に「緑ナンバー使用」を明記すること。また、受注事業者が白ナンバーによる有償運送行為を排除するよう指導する。

現場調査

決算審査のため、議員全員で現場を調査しました。
町のお金が適切に利用されたか、
直接見て確認しました。

幼稚園体育活動充実支援事業
(決算額 105万円)

町内4幼稚園の5歳児を対象に運動することの楽しさを教え、運動能力の向上させ、今後の運動機能の基礎を築くことを目的としています。実際のクラスを見学し、子どもたちが楽しんでいるか、実際効果が出ているかを確認しました。



こどもの貧困緊急対策補助金
(決算額 2886万円)

こどもの居場所づくりを支援するためのカナカナと待学園の元気ROOMを訪問し現状や課題を確認しました。不登校やネグレクトなどの問題を抱える子どもと親が、この事業を通して意識が変わりはじめており、引き続き支援を続けていくとの報告がありました。



宮平地域振興資料館完成
(事業費 1億9787万円)

完成した宮平獅子舞伝統芸能保存継承資料館を見学しました。地域に愛される場所になるように「なーでえらシーサー館」と愛称が付けられています。



ものづくり産業展開プロジェクト
(決算額 2162万円)

本町の地域資源等を活用した優良な商品を、南風原町地域ブランド認定商品「はえばる良品」として認定を行っています。認定された商品は町や商工会が行う特産品等のプロモーション活動で優先的な支援を受けられると説明がありました。



黄金森公園整備
(決算額 1億6206万円)

黄金森公園の整備事業で完成した東屋や健康遊具、スロープなどを実際に確認しました。



追跡 あの指摘は怎么样了？

(平成29年第3回定例会から平成29年第2回定例会の留意事項)

指摘 弁護士委託料及び和解金について

平成24年度に本町が発注した工事において工事完了後の平成26年8月に不具合が生じた。本町は瑕疵担保責任の解釈に対する認識不足により事務執行ミスがあった。当該事案を深く検証することで原因を究明されるよう要望する。再発防止を徹底し、マニュアル作成等対策を議会へ報告する。

(平成28年12月定例会)
対策 再発防止を徹底するため「再発防止のためのマニュアル」を作成し、全職員対象に研修会を開催した。今後も継続していく。

(学校教育課)

指摘 病児病後児保育事業委託料について

病児病後児保育事業の委託先が1力所でのため町民ニーズに対応出来ていない状況である。ニーズを調査・分析するとともに委託先を増やすよう広域的な取り組みを含めた調査、研究に努めること。

(平成29年3月定例会)

継続 病児病後児保育施設の増設について、県立病院での可能性を検討し、調査したが、とても利用しにくい状況であった。また、利用者は減少傾向にあるということから、今後も他市町村の状況も把握しながら調査、研究を続けていく。

(こども課)

指摘 賄材料費について

学校給食賄費への財源補てんはこれまでの方針どおりすること。
継続 補填については検討していく。

(教育総務課)

指摘 黄金森公園スポーツ施設活性化事業について

黄金森公園スポーツ施設活性化事業（沖縄振興特別推進交付金事業）は事業内容に検討の余地があると思われる。

(平成29年3月定例会)

継続 黄金森公園スポーツ施設活性化事業についてはJリーグキャンプ等支援委託事業のシャトルバス運行など内容を検討していく。

(教育総務課)

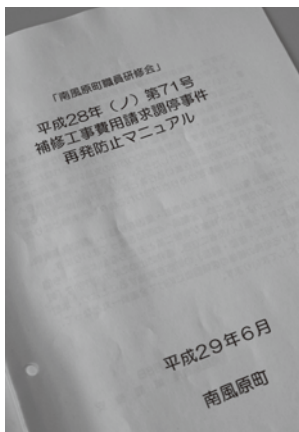
指摘 農業集落排水施設と下水道への接続について

処理場の再整備に向けては公共下水道への接続も含めて調査・検討すること。

(平成29年3月定例会)

継続 下水道と農業集落排水施設の接続について、神里地区が計画区域外となっており接続できない状態である。課題は多くあるが接続に向けて継続して調査、検討していく。

(区画下水道課)



作成したマニュアル



名古屋グランパスのキャンプ



神里地区農業集落排水処理施設

委員会レポート

議案をより深く審査するため、2つの常任委員会に分かれ、必要な資料を求め、質疑しました。

総務民生委員会

委員長…浦崎みゆき 副委員長…金城好春
委員…新垣由雄・大城勝・大宜見洋文
照屋仁士・赤嶺奈津江・大城毅

学童クラブへ周知徹底を

問 なぜ学童クラブ支援員等処遇改善事業補助金に返還が生じたのか。

答 原因として、町、学童クラブ両方に補助金交付要件の理解不足が認められる。学童クラブに対して、平成28年8月に補助金交付要綱の説明会を開催し認識を同じくした。平成29年3月の実績報告時に、疑義が生じたことから県へ照会を掛け、補助対象外となる事案があり返還が生じた。

問 返還の対象となった施設数や金額はいくらか。

答 実績報告の結果、15施設で

返還金合計額が1787万円である。



総務民生委員会の会議の様子

国保会計の赤字解消は

問 国保特会の赤字分の補てんは翌年度会計から繰上充用し対応しているが、県に単一化される次年度以降も町の裁量で繰上充用することができるのか。

答 町の裁量として繰上充用できる。平成30年度から6年間で赤字を解消する予定である。

繰上充用とは・・・

地方公共団体の会計年度における歳出はその年度の歳入をもってこれに充てなければならぬと定められている。しかし、その年度に収入予定であった歳入を確保できず、歳出に対して歳入が不足することがある。現行の法制度では赤字決算を予期していないことから会計年度が経過した後、歳入が不足する時は翌年度の歳入で不足分を補てんすることができるとされている。

こども医療費補助金減額は

問 こども医療費助成の現物給付が始まり補助金の現額措置を受けている。今後の動向をどう分析しているか。

答 コンビニ受診と分析される医療費の伸びは見られない。そのため減額措置を適用した分を県へ撤回するよう要請の準備を進めている。また、現物給付により歯科受診が伸びていることから子どもの貧困対策も効果がでている。

平成28年度実績

工種	件数	金額
屋根防水・塗装	23件	435万円
増築・改築	18件	299万円
合計	41件	735万円

経済教育委員会

委員長…玉城勇 副委員長…上原喜代子
委員…知念富信・花城清文・赤嶺雅和
宮城寛諄・大城真孝

住宅リフォーム事業費増額を

問 住宅リフォーム事業で抽選からもれた方は、今回は優遇等があるのか。

答 平成28年度は予算額760万円に対し実績は735万円と全申請者へ補助を行っている。平成29年度は予算額が200万円となり抽選を行っている。

与那覇グスク発掘調査は

問 与那原バイパス予定地より発見された与那覇グスクの発掘調査でどのようなものが発掘されたのか。

答 発掘調査の結果、約700年前の農耕跡や約300年前の石畳道、そして沖縄戦に日本軍によって構築された交通壕などが発見された。

問 発掘調査後はどのような活用をするのか。

答 与那原バイパス予定地のため現在は取り壊している。石畳道の一部は与那覇区で保管されている。



与那覇グスク石畳あと



経済教育委員会会議の様子

農業委員等への能率報酬は

問 農業委員や農地利用最適化推進委員への能率報酬とはどのようなものか。

答 耕作放棄地・遊休地の解消や担い手への集積等に対し能率報酬を支払う。範囲内で各委員の活動日数等に基づいて支給する。

問 能率報酬にかかる活動の定義とはなにか。

答 耕作放棄地・遊休地の解消や担い手への集積の成果だけでなく交渉も対象になる。活動日誌を報告させ確認する。



総会の様子



浦崎 みゆき 議員

政策を問う

ここが聞きたい

発達障害者支援 の情報共有を

答 「サポートノートえいぶる」
で情報共有している

問 発達障害者支援法の改正で本町はどのように変わったか。
民生部長 市町村は早期発見にしっかりと取り組むものとなっている。本町は以前から気になる子の早期発見の部分では健診の場を非常に重要視している。乳児健診や1歳半健診、2歳児健診、3歳児健診、この健診で少しでも気になる子は支援につなげている。また保護者の不安に応じて相談を受け付ける場として全て活用している。

問 支援体制はどうなっているか。
民生部長 ちむぐくる館やこども課、宮平保育所内ゆうな園、幼稚園の先生、役場の保健師など、あらゆる拠点で相談を受け付けている。

問 関係課での情報共有は行っているか。
保健福祉課長 県が発行している「サポートノートえいぶる」を活用し情報共有している。

問 学校教育の指導はどのように行われているのか。
教育部長 個別支援計画、指導計画を立て発達支援心理士を配置している。保護者に対しては研修会等も実施している。

「サポートノートえいぶる」とは...
主に発達障害のある方を対象とした本人のプロフィールや支援の経過が記載されたファイル。各ライフステージにおいてスムーズな情報の引き継ぎ、共有が得られ一貫したよりよいサポートが受けられる効果がある。

婚活事業の立ち上げを

問 沖縄の生涯未婚率は本年調査によると男性26・2%で全国トップである。本町においては3498人の未婚者がいる。理由として、適当な人にまだ巡り会えていないと回答している。婚活事業の良いところは無料であり安心感があることである。事業の見解を問う。



保護した犬は県動物愛護管理センターへつなげられています。

町長 本町の課題解決や子育て支援が優先だと考え婚活支援事業は考えてない。

犬・猫殺処分ゼロをめざせ

問 犬・猫殺処分ゼロに対する見解を問う。
町長 犬・猫は古くから人間と共に生活してきた一番身近な動物である。大切な命を宿している動物の殺処分ゼロを目指すことは当然のことと考えている。

行政懇談会の 在り方を見直せ

答 反省を踏まえ、今後改めるべきは
改めていきたい



照屋 仁士 議員

問 神里区で行われた行政懇談会は進行が乱暴だった。回答は非常に厳しい内容もあり、感情的になった区民の方々もいた。本来なら回答に至った経緯や議論経過を、先に説明をすべきではなかったか。
総務部長 以前からのやり方で行った。改めていきたい。

問 持ち帰るべき検討事項は今後どう表すか。自治会に寄り添った回答の仕方も今後検討としてはどうか。

総務部長 時と共に行政の形も地域の要望も変わっていく。対応すべきは柔軟に対応していく。

学校現場の課題解決を

問 教職員が多忙と言われる。出退勤管理について、実態を掴むためにもタイムカードの導入が必要ではないか。

教育長 国の中央教育審議会等で議論されている。国・県などの動向を注視し検討する。



神里での行政懇談会の様子

問 答えが非常に大きい。なぜすぐできないかと疑問である。お金もかからないし、八重瀬町がすでにタイムカードを導入している。何かできない理由があるのか。
教育部長 改善をしていきたい。

問 WEB学力テストは学力向上に繋がっているかも知れないが現場の先生が採点や、手入力するためかなりの負担になる。先生方の負担を減らし質の高い授業をやってもらう方が学力向上に繋がると思う。負担軽減を考え、WEB学力テスト実施主体(県・委託先)に改善を求めるべきではないか。

教育部長 県教育委員会へ改善を求めている。

こんな質問もしました
○電子黒板の活用と調査研究は。○教職員の多忙化をどう解決していくか。



大城 勝 議員

特別支援教育支援員の配置に考慮を

答 支援員の確保は優先課題として取り組んでいる

問 特別支援教育支援員配置事業とはどういう事業か。

教育部長 肢体不自由や多動性などの障がいを持った児童や生徒が町内の小中学校に通学している。その一人一人の教育を保障して、安全に学校生活を送ることができるよう特別支援教育支援員を配置して支援を行う事業である。

問 特別支援教育支援員の配置においては、予算面、採用の待遇の面から特段の措置がとられてもおかしくないという考えがどうか。

教育部長 支援員の確保は優先課題として取り組んでいる。待遇面も含め検討している。

問 本町の教育支援システムの目指すところは、障がいのある者と障がいのない者が共に学ぶ仕組みの中で、「包容する教育」あるいは「おもいやり心で行う教育」だと考える。教育現場では子どもたちには「おもいやり心」が育まれ、支援を受け

る子どもたちとの間にどのような接し方をしているか。

教育部長 小中学校現場において誰でも区別なく教育を受けられるよう取り組んでいる。

各学校に派遣されている支援員の人数と経費

	名称	人数	経費
H29年度	幼稚園	13人	1,255万円
	小学校	29人	4,120万円
	中学校	6人	882万円

ひとり親支援への施策は

問 町社協の事業にひとり親家庭福祉に関する事業はどういう事業か。

副町長 側溝は、断面の余裕があることから整備する予定はない。

問 ここを平面で整備したとき、この里道と新しい道路とは勾配をつけて整備するのか。それともここは閉じるのか。

区画下水道課長 本部公園線が計画から約70センチ上がっている。ので里道に擦り付けて車両が行きできるようにする。



改善を求めている旧与座鉄工所付近

花・水・緑の大回廊公園整備を問う

答 現在、公園事業が一時中断のため、再開後検討する

町道2555号線の整備を

問 宮平区の桁下に整備されている公園に植栽してある桜の苗木約30本が枯れている。サンダシカの花に植え替えてはどうか。

副町長 現在、花・水・緑の大回廊公園事業が一時中断のため、事業を再開する際に樹木等を検討する。

問 与那覇から喜屋武までの桁下の横断歩道の白線がほとんど消えている。改善できないか。

副町長 与那原警察署と協議をし、改善していく。

問 歩道に植栽されていた樹木が枯れて空白の植栽枡が多数ある。町木である黒木を植える考えはないか。

副町長 黒木等の植え付けを進めて行く。

問 喜屋武側の支柱P16付近のアカギの枝が、隣接しているハ

区画整理事業の整備を問う

ウス畑に伸びている。作物の成長を妨げる要因になり兼ねないので剪定できないか。

副町長 指摘された伸びているアカギの枝は剪定した。

問 旧与座鉄工所跡付近（津嘉山546番地付近）は新設した道路をかさ上げて造ったため、元の里道は窪んだ形の交差点になっている。今後、雨水管を埋めて平面にするのか、現状どおりに窪んだままにするのか。

副町長 雨水管整備後に平面縦断で道路整備を行うので窪みは解消する。

問 9月4日、午後9時頃、1時間に50ミリの大雨が降った。その時間にこの里道は冠水していた。里道の側溝もいまより大きく整備する必要があると思うがどうか。

民生部長 ひとり親家庭の就労支援事業で、パソコンによるエクセル、ワードの研修である。

問 就労事業に過去何人の町民が参加したか。

副町長 年に2回実施して、過去5年間で75人が参加している。

山川交差点横断歩道の白線帯の再表示を

問 本町の山川交差点の横断歩道の白線が消えかけている。再表示できないか。

副町長 与那原警察署へ要請をした。

経済建設部長 与那原署から県警本部に上申したと聞いている。



知念 富信 議員

ごみ袋のU字型 (結び紐付き)導入を

答 導入に向け進んでいる

問 現在使用中のごみ袋(平型)は結ぶのに苦労している。U字型は結び紐が付いているので容易にできる。使用者からも好評とのことである。本町もU字型に変更する考えはないか。

副町長 平成29年の2月13日にU字型ごみ袋導入について、町廃棄物減量等推進審議会に諮問した。これまで3回の審議を終え10月中旬に答申が出される予定である。

総務部長 町民からもU字型のごみ袋を採用してほしいとの声が多くある。審議会に諮問し、導入に向けて会議は進んでいる。

問 本町のごみ取扱量の那覇市との負担割合はどうなっているのか。

副町長 ごみの取扱量は那覇市91・2%、本町8・8%である。負担金はごみ搬入実績で1億7千万円の支出となっている。

問 食品残渣の戸別回収状況及び廃食用油によるBDF燃料の活用状況を問う。

副町長 食品残渣の戸別回収戸数は家庭回収271件、事業所回収45件である。廃食用油の回収量は2万6137ℓ、その内、BDF燃料製造量は3257ℓでのぞみの里、養豚業者に販売している。残りの2万3千ℓは個人に1ℓ10円にて販売している。

県道241号線の整備を

問 県道241号線の役場前通り兼城翁長商店前に信号機設置の計画があったが、設置予定はいつ頃か。

副町長 平成30年度に交差点形状の改良工事を行う。供用後に警察の経過視察を行い、信号機設置の判断を行う予定である。

問 伊波金物店前の横断信号機は継続を要望しているがどうなっているか。

副町長 翁長商店前の交差点形状改良後に、伊波金物店前の中央分離帯を閉じる。横断歩道を兼城交差点寄りに設置し、押しボタン式信号機を設置予定である。

問 旧社協前の交差点は改良工事に進展がみられない。工事完了年度はいつ頃か。

副町長 平成30年度に工事完了を予定している。

まちづくり振興課長 中央公民館前道路は用地買収率42%完了している。平成34年度完了を目標としている。



伊波金物店前に設置された横断信号機

こんな質問もしました
○高架橋下の有効利用を

町独自の水道事業を

問 南部水道事業団を解散し町独自の水道事業をしようか。

副町長 南部水道企業団のメリット、デメリットがある。旧大里区域が脱退した際の事例からすると多岐にわたる費用が発生すると予想される。町独自にするには詳細な資料をそろえ慎重に検討する必要がある。

当間橋下流11号線の進捗は

問 通学路として歩道やガードレール等の安全確保はできているか。

副町長 当間橋下流11号線は、河川管理道路を兼ねていることから、車道と歩道の間にはガードレールはない。歩道はカラー舗装する。

小中学校へ 空調整備の充実を

答 実施計画で要求を行う

問 今年の夏の小中学校教室の温度はどうであったか、例年と比べてどうか。

教育長 各棟、各階の調査をし、全校の平均気温は31・6℃であった。最高気温が34℃の教室が多く前年度より教室温度は高くなっている。

問 一刻も早く空調を整備すべきではないか。

教育長 実施計画で要求を行う。

問 本町の小学校4校の空調整備は近隣市町村と比較して最低の6%、中学校は15%となっている。7月末現在、17人が体調

問 実施計画に乗せるとあったが、そんな悠長なことではないと思う。前倒しでやるべきだ。子どもたちは、暑い中で体調不良を訴えている児童生徒もいると報告があった。そのまましておくのか。

町長 見直すべきところは見直して教育委員会と連携していきたい。



町道11号線の現在の様子。河川側は歩道としてカラー舗装されています。



宮城 寛諄 議員

「元気ROOM」は全ての町民が認識すべきではないか

答 周知するには慎重な対応が必要である



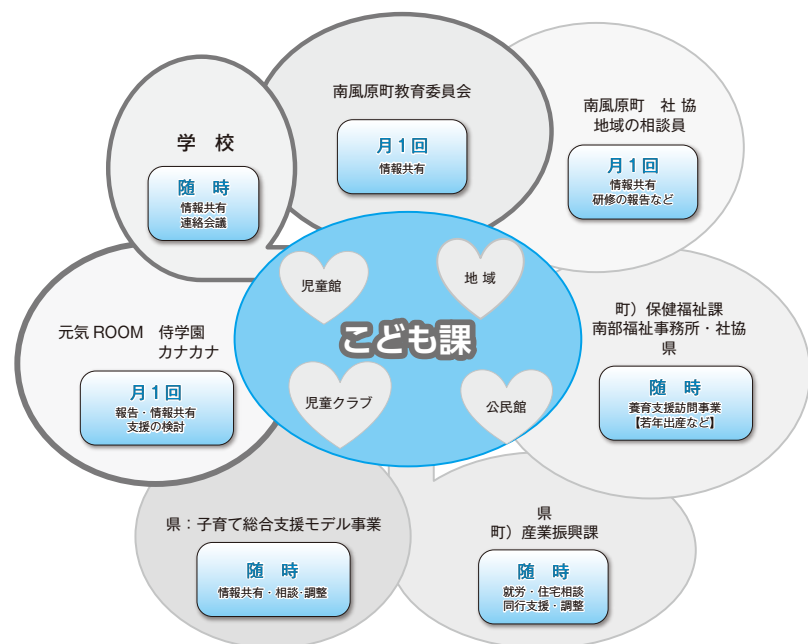
大宜見 洋文 議員

問 町関係者へ元気ROOMの認知をもっと浸透させる必要はないか。

子ども課長 事業の内容から不特定多数の方に周知するには慎重に対応する必要がある。

問 児童委員や民生委員は現場を視察しているか。

子ども課長 民生委員や児童委員の児童・母子福祉会が2つの元気ROOMを視察する計画である。



こども課と各機関の連携

問 区長・自治会長や地域連携の核となる団体はぜひ、視察して今後の支援への連携についても意見交換する機会が必要ではないか。

子ども課長 地域連携の必要性もある。まずは区長会会長に相談したい。

国保の赤字問題について

問 赤字対策はどうなっているか。

副町長 赤字の大きな要因は前期高齢者交付金が少ないことである。沖縄県全体で国へ

の要請等が続ける。財政健全化経過等の状況により赤字解消計画を立て、平成35年度までの6年間で赤字解消に取り組む。

問 近い将来、町民への保険税の値上げが起きると考えていいか。

民生部長 そもそも全国と比較して1世帯当たりの保険税の負担割合はかなり低い。今後保険税の全県統一化へ行く中で、標準的な負担水準まで保険税の上昇も出てくる。今後保険税の見直しの可能性はある。

問 医療費削減へ民間企業のスマホアプリとのタイアップは考えていないか。

民生部長 医療費適正化の取り組みとして被保険者の自主的な健康増進や疾病予防推進のためにスマホアプリの活用を含め検討をしている。

こんな質問もしました

- 支部PTA懇談会について
- 教職員の多忙解消について
- 観光発信施設について

育英会奨学金貸与状況を問う

答 給付型の貸付や様々な資金がでてきているより有利な資金を選択する



上原 喜代子 議員

問 育英会奨学金の返済が卒業後一年を経過したのち貸付の月額以上を4年間毎月返済する。他県では十年以内となっている。本人が返せる範囲内の金額の設定が一番大事ではないか。制度の見直しをどのように検討したのか。

教育長 現状の返済方法において、金額や期間は各々の能力に応じて相談の上、可能な額で返済している。役員会で検討した結果、規約改正は行わないことになった。

問 生活保護世帯等の子どもは高卒後働いて自立することが基本となっている。大学へ進学する場合は原則として親の生計から切り分ける世帯分離があるのか。

民生部長 生活保護世帯の子どもが高卒卒業し進学する場合は世帯分離という選択肢を取って大学に通うことになる。

育英会貸与のおもな内容

応募資格	・住所または本籍がある者 ・学校基本法の定める学校に進学 ・他の奨学金の貸与を受けていない	
貸与額	県外在学	4万円／月
	県内在学	3万円／月
償還	期 間	卒業翌月の1年後～4年間
	返 済 額	月額以上の金額

問 未返済者の最年長者は何歳か。

教育長 43歳である。

問 貧困の連鎖を断ち切る最善策は学ぶことに尽きる。多くの寄付等もそれに期待するものが大きいと考える。人材育成として子どもたちに負担なく学び機会を与えてほしい。どう考えるか。

教育長 宇神里出身で開業医であった故赤嶺安貞氏より一千万円の寄付があった。育英会の奨学金として活用して行きたい。

こんな質問もしました

- ちむぐくる館の健康増進の拡張を求む。



赤嶺 奈津江 議員

町が各字・自治会へ設置したAEDの現状は

答 町への返還もあり、8自治会が継続設置している

問 以前、町より各自治会へAEDの設置を行ったが、現在の状況はどうなっているか。

副町長 平成21年度に町が各字・自治会に設置したAEDは、与那覇、宮城、大名、宮平、兼城、喜屋武、津嘉山及び兼本ハイツの8自治会で継続設置している。

問 8自治会、以外の自治会は、現在どのような状況になっているのか。

総務部長 役場に返還され、保管している状況である。



役場に設置している AED

問 避難場所として多くの公民館、コミュニティセンターが指定されている。AED設置及び消耗品等は全て町負担とすべきだと思いませんか。

副町長 各字・自治会公民館等

へのAED設置の在り方や消耗品購入への補助について、その他の助成事業や財政事情も含め今後検討していく。

自治会の事務委託料見直しを

問 自治会加入率に悩む自治会も多く、運営も厳しくなっている自治会もある。事務委託料の増額を検討しているのか。

副町長 各自治会、基本額や均等額に、世帯数に140円を乗じて算出している。現在の委託業務の内容を踏まえ、委託料は妥当だと考えている。

総務部長 厳しい予算の中、今後の課題と考えている。

幼小中学校のクーラー設置の課題は

問 以前から幼小中学校のクーラー設置について質問している。現状と課題になっている点は何か。

教育長 小中学校の特別教室、幼稚園4歳児クラスなどに空調機を設置している。空調機の整

備は、財源確保が大きな課題である。

問 授業中や帰宅後、熱中症の症状を訴える子が出ていていると聞いた。町として把握しているか。

教育長 学校からの報告があり把握している。

問 救急に搬送された子もいるか。

教育部長 報告の中では救急車で搬送もあった。

問 予防対策及び連絡体制などは整っているか。

教育長 予防対策として空調設備の整備が喫緊の課題である。早期に解決できるよう要望をしていく。

問 用途が付けば次年度から、1つでも2つでも入れてほしい。喫緊の課題として対応ができるか。

教育部長 今年度6月に南風原小、津嘉山小の普通教室の不足で教室を増やすための設計委託料を計上している。3月までに建築費を計上する予定であり、その予算の中で空調機を整備していきたい。

学校給食費を値上げするのか

問 学校給食費保護者負担の値上げをするのか。

教育長 平成30年度から保護者負担金の見直しに向けて調査検討している。

南部水道企業団職員給与問題の責任をどうとるか

答 しっかりするように指導するのが努めである

問 今回問題となった不正支給の総額はいくらなのか。

副町長 まだ総額については出されておらず、算出中である。

問 責任は誰がどのように取ったのか。

副町長 歴代の企業長などに任意でヒアリングをした結果、恣意的な取り扱い、作意はなかったという事で、個々の職員の責任は問えないという結論で提言書をまとめた。

問 南部水道企業団の経営状況給与水準などは、同規模市町の水道経営と比較してどうなっているか。

副町長 収益で費用を賄えているかを示す指標としての経常収支比率が109・7%でありかつ単年度黒字であることから、経営状況は良好と聞いている。給与水準の近隣比較は行っていない。

問 住民は負担しなくてもいいものを負担した。水道代は変わらない。誰も責任を取らない。これで住民は納得できない。その期間、町長がずっと理事としていたのだから、理事としての責任があるはずだ。

町長 理事者として、企業長を中心にしつかりやってもらいたいと指導することが私たちの務めだと思っている。

問 責任を明言することはないのか。

町長 しつかりするように言葉をかけるのが務めだと思っている。

学校給食費（保護者負担分）

	月額	一食あたり	一食あたりの平均栄養基準
幼稚園児	3,000円	188円	510カロリー
小学生	3,800円	209円	640カロリー
中学生	4,300円	237円	820カロリー

こんな質問もしました

○小中学校の保護者負担は適正か。
○町道129号線の未舗装部分の整備を求める。



玉城 勇 議員

町道3号線の渋滞を解消せよ

答 県土木建築部へ要望している

問 町道3号線の大名給油所から西原町の池田間の交通渋滞解消のため、道路改良及び時間帯によって信号機の調整ができないか。

副町長 信号機の時間帯での調整は与那原警察署と協議をしていきたい。

問 同区間は、県道並みの交通量と思われる。西原町池田地域を含め県道として整備要望ができないか。

副町長 南部東道路、MICE施設等の整備により空港自動車道側道や南風原北インター、町道3号線等ますますの混雑が予想される。南部地域から首里方面へのアクセス向上、さらに内環状線、特に那覇インター出入口の渋滞緩和を図る必要がある。空港自動車道側道を利用し、喜屋武から那覇石嶺方面へ道路整備を行うよう県との行政懇談会において要望している。



大名給油所前交差点の様子

認定こども園の設置を認めよ

問 認定こども園設置希望者の相談に応じることはできるか。

副町長 認定こども園設置希望者の相談は可能である。今年度は子ども・子育て支援事業計画の中間見直しを行う年となっている。新たな量の見込みを算出し、必要があれば対応していく。

住宅用火災警報器設置助成は

問 住宅用火災警報器を各家庭に設置させたい。まだ設置していない住宅に対して東部消防にて設置を決定した場合に構成3町は予算を捻出しなければならない。これについては同意できるか。

総務部長 決定されたら負担金として反映されることになる。

問 南風原町職員の住宅について住宅用火災報知器の設置率は、設置率80・63%となっている。

副町長 職員は年度中に100%達成すべきだと思うがどうか。

総務部長 義務化の経緯、警報器の設置場所など必要性について通知している。今後設置に向けて動いていくものだと考える。

という。その以前はどうするのか。

副町長 法に基づき時刻と認識している。

問 南部水道に町長の身内も勤務されている。その人も対象者が副町長 個人的な資料はない。

問 町長は経営者のひとりである。責任はどうするのか。

町長 決裁権は企業長にある。

問 南部水道は町民に迷惑と負担をかけた。そこには原因者もいる。それでありながら募引きするのは町民は納得しない。納得するの確な処理をぜひ考えるべきだと思うがどうか。

副町長 アドバイザー会議は権限をもっていない。

こんな質問もしました

○下水道接続の補助金の増え
○黄金森陸上競技場内のトレーニングマシンへのタイマーとりつけとウォーキングコースへの照明取り付けについて

沖縄の町村一高い町長の報酬を問う

答 報酬は妥当である



花城 清文 議員

町村長報酬近隣町村との比較

市町村名	人口	報酬
南風原町	37,502人	79万円
西原町	34,508人	75.4万円
読谷村	39,504人	75.6万円
八重瀬町	29,066人	75.8万円
与那原町	18,410人	72.9万円

問 町長の報酬は西原町、読谷村より高い。お隣の与那原町より6万1千円も高く県内町村で一番高い報酬である。それに対してどう思うか。

総務部長 特別職報酬等審議会の答申をうけ決定されており報酬は妥当である。

問 町長はよく町民優先というが、私はそれを疑う。なぜなら、小学校のフーラー設置は南部で一番悪い。中学校でも15%の設置率で悪い。また、平成29年度予算で子供たちの平和学習、認可保育園の支援を減額した。お

まけに町民サービスに必要な臨時職員も職を失った。町民優先ならば、ご自分の報酬を類似町村並に減額し、その財源で町民が必要とする事業費に予算を充てるべきである。それに対してどう思うか。町長ご自分で答えてほしい。

総務部長 それぞれの必要な部署に予算配分している。保育園の町独自の支援は国の支援が後になされた状況であり本町は継続して支援している。

南部水道企業団職員の給与問題とアドバイザー会議を問う

問 南部水道は八重瀬町、南風原で経営している。町民に損失を与えるべきではないとの立場で質問する。不適切とされた給料の支払額はいくらか。

副町長 金額的には分からない。

問 給料の不適切な支払いは平成12年からだという。しかし、返還は5年をさかのぼって求め



こども医療現物給付 (窓口無料化)のありがたさ

久場 文子さん(字宮平)

今年一月一日より「こども医療現物給付」が始まりました。今まで窓口での支払が困難で受診を諦めていた方でも

罹^り患率全国一位です。つまりは歯の健康が全国で一番悪いということなんです。

割れてしまうかもしれない。そうなるってしようと試合のモチベーションもさがってしま

病院への通院が出来るようになります。本当に感謝申し上げます。

南風原町ではスポーツをしている児童も多く、スポーツをするにあたって、歯の健康

の日、早く終わった日等々、自主練と思って歯医者に通って欲しいと思う今日この頃です。せつかくの制度、利用し

さて、今の沖縄の子どもたちには必要な医療は何かと考えたならばやはり歯科ではないでしょうか。沖縄は虫歯

は必要条件であると思います。歯の健康をおろそかにしてしまつと「ここぞ」というの時、力を込めた瞬間、欠けたり、

て欲しいです。

議会の豆知識

Q 議員は寄付をしいいの？

A 議員は公職選挙法により選挙区内の人にお金や品物を贈ったり、年賀状などのあいさつ状を出したりすることが禁止されています。(ただし、答礼のための自筆によるものは除きます)

また、有権者が議員に寄付を求めることも禁止されています。

お金のかからないクリーンな選挙のために「贈らない・求めない・受け取らない」の3つの「ない」をしっかりとしりましよう。



次回定例会の開会予定

12月5日(火) 午前10:00

南風原町議会中継

検索

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしております。

議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局(担当：広報係 古謝^{こじゃ})

TEL. 889-3097 FAX. 889-4499

E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

議会広報常任委員会は広報誌編集の他、議長と一緒に議会報告会の日程調整、場所の選定、交渉などを行っている。

また各種団体等との意見交換会も実施することになり、どこで行うか、場所と日時はどうするか、テーマは何にするか等、先ずは広報委員会でもどをつけてそれから議員全員が集う全員協議会に提案し決定してはじめて実行することになる。我々、委員会は議会の事を正しく判りやすい誌面作りはもちろんのこと、前述の議会と町民とのふれあう機会を設ける役目も担っている。広報委員会のみならず、ご苦労様。

(担当)広報委員長
金城 好春